

世界トップの銀行

この大手国際銀行は、南北アメリカでの小規模なコンプライアンス展開から ZL Techとの提携をスタートしました。現在、ZL Tech はグローバルなアーカイブ標準を確立しています。

ソリューション

ZL UA for Compliance and eDiscovery

銀行は統一された国際基準に準拠した情報ガバナンスシステムを確立することができました。



世界トップの銀行

背景

スイスに拠点を置くこの世界トップ5の銀行は、150年以上の歴史を誇り、現在50か国以上で事業を展開しています。富裕層のニーズに応えることで、世界最大の個人資産運用会社となり、全世界で2.2兆ドル以上の投資を行っています。米国では、資産管理、投資銀行、資本市場部門を通じて強力な存在感を示しています。世界中に60,000人以上の従業員を抱え、欧州で最も高い銀行時価総額を誇る銀行の1つです。

問題

コンプライアンス

このプロジェクトの当初のきっかけは、銀が自社のコンプライアンスソリューションに満を抱いていたことでした。銀行には、互換性がなく統合できない既存のコンプライアンス製品のインスタンスが2つ存在していたため、コンプライアンスプロセスが不必要に複雑になっていました。その結果、銀行は、すべてのコンプライアンスニーズに対応できる単一のソリューション、つまり、以前のソリューションに欠けていた制御性とシンプルさを提供できるソリューションを求めていました。

eDiscovery

その後、顧客はより強力なeDiscoveryソリューションをプロジェクト範囲に含めました。現在のソリューションには、企業全体で文書を検索する機能がまったくなく、銀行がタイムリーに文書全体を作成する能力が大幅に妨げられていました。

ソリューション

統合プラットフォーム

顧客は、コンプライアンスと電子情報開示は別々の機能として扱われることが多いが、両者は密接に関連しており、同じデータの多くを使用していることを理解していました。この関係により、顧客は、コンプライアンスと電子情報開示のプロセスを合理化するために、両方のシステムに単一のリポジトリを提供できるソリューションを探する必要があります。

機能性

銀行の規模、国際的な範囲、規制環境を考慮すると、膨大なデータ量に対応できる拡張性、一貫した可用性を確保できる信頼性、さまざまな国際的なコンプライアンスと電子情報開示のニーズに適応できる汎用性など、高い要求に対応できるソリューションが必要でした。

100億件以上
のメッセージを処理

60,000以上
のメールボックス

14
世界中で展開

1つ
の統合リポジトリ

進化

2006年に新たなコンプライアンスのニーズが明らかになったため、銀行はKrol LDi discoveryにこれらの要件を満たすソリューションを見つけるよう依頼しました。徹底した審査プロセスを経て、ZL Techのコンプライアンスモジュールが銀行にとって最適なソリューションであると判断されました。

ZL Techは当初、銀行の南北アメリカ地域、具体的には米国とカナダに導入されました。これらの類似した規制環境での成功が証明された後、銀行はさまざまな要件を満たす能力をテストするために、他の国際的な場所でソリューションを試すことにしました。2008年、銀行はバハマに小規模なZL UAを導入しました。

バハマへの導入が成功したことで、銀行はZL Techの適用範囲をアジア太平洋 (APAC) 地域にまで拡大しました。APACの規制は多岐にわたるため、そこで事業を展開する企業にとってはコンプライアンス上の課題となる可能性があります。Krol LDi discoveryとZL Techの導入は成功を収めました。

2009年、ZL Techは自社の製品スイートにeDi discovery機能を追加しました。これにより、eDi discoveryに関する豊富な専門知識を持つKrol LDi discoveryとZL Techが協力して、強化された国境を越えたeDi discoveryソリューションを提供する機会が生まれました。

ZL TechとKrol LDi discoveryが統合コンプライアンスおよびeDi discoveryソリューションを提供するようになったため、銀行はプラットフォームを世界中の拠点に展開することを決定しました。銀行は、2010年にルクセンブルクで小規模な導入を開始し、アジア太平洋地域からヨーロッパにZL UAを拡大しました。

規制の強化と既存のコンプライアンス機能の問題により、次の展開は2013年に英国で行われました。ZL Techは英国から、統合インストールでヨーロッパ、中東、アフリカ (EMEA) 地域をカバーするように拡張し、2014年に完了しました。

EMEAで実証された後、同銀行は2015年にチューリッヒ本社にZL UAを導入することを決定し、ZL UAをグローバルアーカイブ標準および正式に認可された実装としました。

結果

ZL UA は、顧客が望んでいたコンプライアンスおよび eDi discovery システムを提供するだけでなく、顧客が主要なエンタープライズ機能を統合するのを支援することもできました。ZL UA をグローバルアーカイブ標準として導入することで、銀行は強力なガバナンスとデータ管理の原則、およびグローバル企業にとって重要な目標であるコンプライアンスと eDi discovery ワークフローを確立しました。KroLDi discovery と提携してサポートし、一部の地域では導入をホストすることで、銀行はリソース要件を最小限に抑えながら、eDi discovery と情報ガバナンスの世界的リーダーの経験と能力を活用しました。

このグローバルアーカイブ標準は、ZL UA の比類ない拡張性と汎用性によってのみ実現可能になりました。ZLUA は、世界中の何万人もの従業員に伴う情報負荷を処理できることが実証されていますが、単一の統合プラットフォームを通じてガバナンスを維持しながら、顧客のさまざまな国際展開の正確なニーズに適合するのに十分な柔軟性も備えています。

Learn how
ZL Tech can modernize your
eDiscovery and Compliance solution with
ZL TechがeDiscoveryとコンプライアンスソリューションを
どのように最新化できるかをご覧ください

Governance-
ガバナンス -
First Approach
最初のアプローチ

Universal
Control
ユニバーサルコントロール

Advanced
Search
高度な検索

Early Case
Assessment
初期のケース評価

Single Source
of Truth
真実の単一ソース

Complete
Defensibility
完全な防御力

zlti.com/compliance-manager/

zlti.com/discovery-manager/

Gold
Microsoft
Partner

TRUSTED
by 4 of the
TOP 5
BANKS